

保 和

秋が深まってきました。冬の足音がそこま
で迫ってきています。冬の備えが必要です。

平成 27 年 11 月 5 日

栃木市立家中小学校 TEL 27-2367

いい秋を満喫しています

桜の木も葉を落とし、イチョウも少しず
ついい色に変わってきました。吹き抜ける
風や日差しに秋の深まりを感じるようにな
り、寒い冬に季節が向かっているのを実感
します。衣服や暖房器具の準備、家の周り
の整備、庭木の手入れ等、冬に向けての準
備をしなければならない時期となってしま
した。それとともに、気持ちも冬に向け
準備をする必要がありますね。

ところで、10月はナンキンハゼ祭に向
けての準備、竣工式の練習、校外学習はじ
め、たくさんの経験をしました。それぞれ
の活動全てにおいて、子どもたちは立派な
態度で臨むことができました。今月号は、
その様子を中心にお知らせします。

体育館の竣工式を行いました



11月2日。昨年か
ら建設中であつた体育館
が完成し、竣工式が厳か
に行われました。式典に
は、鈴木俊美市長、後藤
正人教育委員長はじめ、
60名ものご来賓の方々
にご出席いただきました

た。その中での、子どもたちの活躍の場
の一つは呼びかけでした。全員で「体育館を、
大切に、みんなで協力して使います」と呼
びかけながら、体育館建設に関わってくだ
さった方に感謝の気持ちを伝えました。も
う一つは、児童発表です。子どもたち全員
による「さんぽ」、5・6年生による合奏を
立派に披露しました。

ナンキンハゼ祭を実施しました



10月30日。本校の
伝統的な行事である
「ナンキンハゼ祭」を
行いました。「発表会の
部」では、6年生の「英
語劇」、5年生の「エネ
ルギー・環境教育」、4年
生の「地域について掘
り下げた内容」、2・3年
生の「校外学習の成果」、
1年生の「音楽劇」等、
すべての学年の子ども
たちが、自分の役割を
意識しながら精一杯頑
張って演技しました。

また、「感謝の会の部」
では、交通指導員さん、
学校評議員さん、自治
会長さんをはじめたく
さんのご来賓の方々に、
日頃からの感謝の気持
ちを伝えることができ
ました。

子どもたちの感想を
お読みください。

○ 大勢のお客様の前で歌や踊りを発表す
るときにドキドキして緊張しました。で
も、一生懸命頑張ることができました。
6年生の合奏にも感動しました。

1年 川又 凜望

○ ナンキンハゼ祭での発表は、一人ずつだ
ったので、とても緊張しました。少し恥
ずかしかったけれどしっかり頑張りがま

した。とても楽しかったです。

2年 首長 優華

- 「栃木市内大通り」グループを担当し、練習の時よりも大きな声でしっかりと発表できたので嬉しかったです。リコーダーも上手に吹くことができました。

3年 牛久由梨菜

- 桑原用水の劇で、「西方の人」の役となり、思いっきり演じました。大きな声でセリフを言ったり、昔の服を祖母に借りて演技をしたりして一生懸命頑張ることができました。 4年 柏崎 真琴

- ぼくがナンキンハゼ祭で頑張ったことは合奏です。「アフリカン・シンフォニー」で大太鼓をやりました。間違ったところが少しあったけれど、一生懸命やりました。 5年 工藤 雷輝

- ぼくが、ナンキンハゼ祭で頑張ったことは、「赤鬼」という自分の役割をもらって、大きな声でしっかりと演技したことです。精一杯やったのでうまくできました。よかったです。 6年 篠崎 海和

都賀地区小中学校音楽祭に参加しました



10月28日、第60回都賀地区小中学校音楽祭がハートホールで行われました。本校からは、5・6年生が参加しました。演奏曲は、5年生が「アフリカン・シンフォニー」、6年生が「コンドルはとんで

いく」でした。

両学年とも、1学期から練習を始め、これまで音楽の時間を使って確実に曲の完成度を高めてきていたので、本番はとても見事な演奏を披露することができました。聴いていた私が、思わず「ブラボー！」と叫びたいほどの出来映えでした。家中小学校を支える高学年の子どもたちの底力を、都賀

地区の皆さんに存分に見ていただくことができました。

登校の様子を見ていて

朝、子どもたちの登校の様子を見ながら、子どもたちの大きな声での挨拶に私が元気をもらっています。また、その様子を見ながら、毎日登校指導をしてくださっている保護者の方々の力にも感謝している毎日です。本当にお世話になっております。これから、寒さがもっと厳しくなり登校指導も大変になってきますが、子どもたちの安全のため、どうぞよろしくお祈りします。

11月に気をつけてほしいこと

先日夕方子どもたちが「せせらぎ」で遊んでいました。話を聞くと「5時まで遊んでいいんだ」と言っていました。

先月の話題の発展になるのですが、今回も日没の時間についてお伝えします。

一般的には、冬至(今年は12月22日)が一番日が短く、日の入りも早いと思われがちですが、実はちょっと注意しなければならないデータがあるのです。

11月6日は16時40分日の入りです。(宇都宮のデータ。以下同じ)これが、月末には16時25分となります。これが日の入りが一番早い時刻なのです。その後、冬至に向けては、若干ですが日の入りは遅くなり始めます。冬至は、日の出がさらに遅くなっていくので、日が一番短くなります。

すなわち、11月は、日の入りが1年で一番早い時期になるのです。月末には、16時の下校時刻後、たった25分で日没になります。素早く下校すること、下校後の遊ぶ時間について気をつけること等、よく考えなければならない時期でもあります。学校でも、安全面を考え下校後は素早く帰宅するよう指導しますが、ご家庭でもこの点について確認をお願いします。